

長期優良住宅への先導的取り組み

●「日本の木で、日本の技で、日本の家」先導的モデル事業・全建連モデルとして提案し、採択されました。

・「三カ年の提案概要」パンフレット(写真)にして、JBN会員工務店に参加を呼びかけました。



2008年



2009年



2010年

・「都道府県別の完成実績」各年度の提案に対し、それぞれ500棟が採択されました。

	2008 先導	2009 先導	2009 普及	2010 先導
北海道	2	0	0	1
青森県	0	1	0	1
岩手県	0	0	1	0
宮城県	0	0	0	0
秋田県	5	3	4	2
山形県	0	2	0	1
福島県	15	25	28	26
茨城県	6	11	3	28
栃木県	4	8	2	3
群馬県	4	9	3	13
埼玉県	17	13	11	10
千葉県	29	15	9	19
東京都	37	20	3	18
神奈川県	56	44	8	22
新潟県	4	6	12	4
富山県	22	6	2	5
石川県	48	6	1	10
福井県	0	1	1	0
山梨県	0	3	5	3
長野県	9	23	8	17
岐阜県	28	23	2	20
静岡県	32	33	14	23
愛知県	7	20	5	21
三重県	1	5	0	1
滋賀県	3	2	1	2
京都府	0	0	0	0
大阪府	5	8	14	14
兵庫県	11	8	6	16
奈良県	0	3	0	0
和歌山県	0	1	1	0
鳥取県	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0
岡山県	12	17	2	22
広島県	9	22	13	24
山口県	27	22	2	15
徳島県	10	4	1	7
香川県	0	2	0	1
愛媛県	22	9	2	20
高知県	1	13	8	21
福岡県	8	20	2	8
佐賀県	13	6	8	12
長崎県	0	0	0	0
熊本県	41	51	37	27
大分県	0	2	1	4
宮崎県	12	23	0	38
鹿児島県	0	10	1	21
沖縄県	0	0	0	0
合計	500	500	221	500

●長期ちきゆう住宅国産材モデル「展示住宅」が全国で25棟、完成し、オープンしました。

・「展示住宅ガイドブック」を刊行しました。
・内容の一部と25事例リスト



展示住宅ガイドブックのコンテンツ紹介

■25棟のリスト

- | | |
|---|---|
| 楽しく永く住まう家
群馬西毛の家モデルハウス
佐間づくり
水戸工務店 柏モデルハウス
一緒に、一生暮らしたい家
かながわ200年の家
かたりべの家
土間のある家
循環の家
岩村の家
みんなの家
大森工コタウン I
穂の国の家
三重県産材エコモデル
あおばの家
日々、木々と暮らす展示モデル
モリテックモデルハウス
自然と親しむ木の香る家
悠楽木の家モデル
木造ドミノ徳島モデル
愛媛の木で、木・優
大野城の家
かそくの自然をつくる家 杜の家
くまもとの気候風土と暮らす家
美しい町並みを作る家 府内町家 | 吉田工務店(栃木)
群馬建設(群馬)
大野建設(埼玉)
水戸工務店(千葉)
倉沢工務店(神奈川)
青木工務店(神奈川)
中部ジェイ・シイ(石川)
ヤマナカ産業(山梨)
デフ(アトリエ デフ)(長野)
田中建築(岐阜)
マルタイ(静岡)
阿部建設(愛知)
イトコー(愛知)
森大建地産(三重)
コアー建築工房(大阪)
大市住宅産業(兵庫)
モリテック(岡山)
橋本建設(広島)
原工務店(山口)
セイコーハウジング(徳島)
日吉産業(愛媛)
エコワークス(福岡)
井本ホーム(佐賀)
新産住拓(熊本)
日本ハウジング(大分) |
|---|---|

・6月15日(火)茅場町パールホテルにて「25事例の発表会」を開催しました。

・7月27日(火)すまい・るホールにて
全国大会・シンポジウムでも事例発表「地域工務店の環境への取り組み」を取り上げました。



●2008年度500棟から選ばれた26事例をもとに消費者向けのガイドブック「ともに生きる家」を刊行しました。

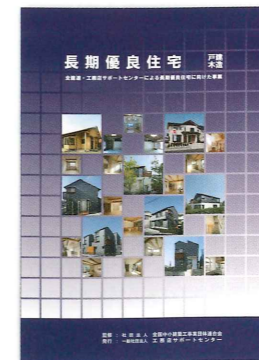
・「ともに生きる家」消費者向けガイドブックとして新しく刊行されました。ご活用ください。2008年度長期優良住宅先導事業・全建連JBN「日本の木で、日本の技で、日本の家」完成500棟のうちから選ばれた26社の事例集とともに、「長期優良住宅とは」、「ちきゆう住宅とは」、「住宅履歴情報とは」を判りやすく解説しています。A5版・60ページ



長期優良住宅の普及活動

●普及に向けて、説明用の冊子「長期優良住宅・戸建木造(A4・8ページ)」を作成しました。

- ・内容
- ・「長期優良住宅」とは
- ・「一般住宅と長期優良住宅」
- ・全建連・工務店サポートセンターにおける「長期優良住宅」の認定から登録にいたるフロー
- ・「認定基準」について
- ・「住宅履歴情報」に関して
- ・「長期優良住宅普及モデル・先導的モデル事業」とは
- ・全建連・工務店サポートセンターの取組みについて



●先導的モデルの実績をもとに、マニュアル類を作成しました。

- ・長期優良住宅マニュアル(Ⅰ.申請編)
長期優良住宅の適合認定の申請に必要な書類の作成、手続きについてのマニュアルです。
工務店サポートセンター編、刊行・09年5月、A4・210ページ。
- ・長期優良住宅マニュアル(Ⅱ.建材編)
長期優良住宅の計画・設計の実務に役立つための建材データベースです。昨年度の全建連型・先導的モデル事業の実績に基づき、使用頻度の高い建材を中心に構成しています。
工務店サポートセンター編、刊行・09年8月、A4・350ページ。
- ・長期優良住宅マニュアル(Ⅲ.住宅履歴情報編)
長期優良住宅として認定された住宅は、住宅履歴情報の作成、保存が義務づけられます。その仕組み、蓄積・活用のあり方、それらを扱う情報サービス機関の事業などを解説したものです。
工務店サポートセンター編、刊行・09年10月、A4・85ページ。

●顧客向けのパンフレットを作成し、セミナー&説明会を行いました。



・セミナー&相談会 2009年11月7日(土)

次世代委員会主催「住まいのセミナー」
「長く住み続けられる家とは」
晴海トリトンスクエア・住まいづくりナビセンターで「次世代の工務店がつくる長期優良住宅」をテーマに行いました。

パネル・ディスカッションでは次世代委員会メンバーがパネラーとして登壇し、住まいづくりへの姿勢、工務店の仕事について説明しました。パネラーの熱き思いが伝わり、相談会では何組かが熱心に質問し、丁寧に応える様子が見られました。



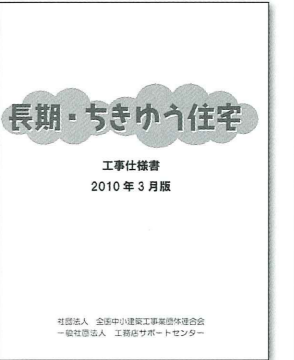
●「長期・ちきゆう住宅」仕様書を刊行しました。

長期優良住宅普及促進法の施行により長期優良住宅の認定基準への対応を求められることが多くなりつつあります。
工務店サポートセンターでは、国土交通省の「長期優良住宅等実現のための技術基盤強化を行う事業」の補助事業として、委員会を設置し、「長期・ちきゆう住宅」仕様書を策定、刊行しました。

この「長期・ちきゆう住宅」仕様書の技術基準を満たすことによって、長期優良住宅はもちろんどの保険法の瑕疵担保責任保険にも対応できて、かつフラット35Sの審査要件も満たせるようになります。
あわせて、「長期・ちきゆう住宅」説明パンフレット(A3二つ折)も作成しました。
JBN会員には、本レポートと同梱で各一部ずつ配布しました。工事請負契約時の工事標準仕様書としても活用できるものです。
頒価は1冊1,000円(送料別)です。



説明パンフレット



●講習会の開催実績

- ・独立行政法人住宅金融支援機構による「長期優良住宅をお客様にご理解いただくために」、「フラット35の活用について」
- ・一般社団法人工務店サポートセンターによる「長期優良住宅の業務を円滑に進めるために」
- ・財団法人ベターリビングによる「住宅履歴『いえるて』とは」
- ・主催の各地域会員団体による「地域の組織強化へむけた呼びかけ」
- 主催 全建連の各地域会員団体
共催 一般社団法人工務店サポートセンター
後援 独立行政法人住宅金融支援機構・財団法人ベターリビング

長期優良住宅申請セミナー

日時	開催地	受講数
平成21年5月25日	東京	120名
6月8日	仙台	60名
6月10日	新潟	90名
6月12日	名古屋	100名
6月15日	大阪	80名
6月16日	広島	60名
6月17日	熊本	70名

長期優良住宅実務セミナー

日時	開催地	受講数
平成21年9月25日	神奈川	90名
9月28日	福岡	60名
9月29日	神戸	50名
9月30日	名古屋	70名
10月2日	岩手	50名
10月7日	長野	50名
10月9日	愛媛	60名

「長期優良住宅のすすめ」セミナー

日時	開催地	受講数
平成22年2月3日	宮崎	80名
2月4日	熊本	70名
2月26日	高知	120名
2月27日	愛媛	80名
3月3日	岐阜	70名
3月4日	兵庫	60名
3月16日	長野	70名

情報提供・広報活動

●確かに役立つ情報を毎月、定期報「工務店サポートセンター・レポート」でお届けしています。

・時々の話題、トピックス、役員会・理事長の動向、委員会報告、会員団体紹介(連載)、北米住宅産業研修ツアー・レポート(連載)、お知らせ欄では、講習会・セミナーなどの開催案内、刊行物などを掲載しています。

・毎月末、翌月号を新しい資料類とともに会員のお手元へ直接届くように発送しています。



第1号(創刊準備号)



第5号(定期刊行)



第16号(最新号)



第12号(連載版)

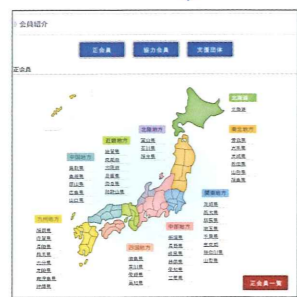
●WEBホームページからより迅速に情報が入手できます。

・コンテンツのメイン・インデックス



- ・ホーム
- ・組織概要
- ・事業案内
- ・研修・講習会
- ・長期優良住宅
- ・各種補助事業
- ・会員紹介
- ・住宅履歴
- ・センターレポート

会員紹介



●ジャパンホームショーでは工務店サポートセンターのコーナーでJBN工務店の存在をアピールしています。

・昨年の例



▶工務店支援コーナーは工務店サポートセンターのブースが占めました。



◀受付 JBN会員申込受付、刊行物の販売をしました。



▲長期優良住宅の実大構造モデル 国産材の軸組みに合板、金物、断熱材などの適用例を展示しました。



◀長期優良住宅の要素技術の紹介コーナー 地盤、基礎コンクリート、土台、設備配管などをメーカー各社の協力で展示、説明しました。

●JBN会員工務店全国大会2010では「環境と地域工務店」をテーマにシンポジウムを開催しました。

基調講演を大会テーマにふさわしいこの分野の第一人者である村上周三先生(独)建築研究所理事長・(財)建築環境・省エネルギー機構理事長)をお願いしました。「CASBEEによるエコハウスの推進」と題して、性能の見える化によって市場改革と省エネの推進が必要、そのためのツールとしてCASBEEが開発され、普及の途にある。低炭素化政策の動向と住宅分野の低炭素化ロードマップが紹介され、工務店業界の役割の大きいことなど、判り易い有益な講演でした。

シンポジウム「地域工務店による環境への取り組み・事例報告と検証」は、清家剛先生(東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授)をコーディネーターに、JBN会員5社(水戸工務店・千葉、デフ・長野、阿部建設・愛知、原工務店・山口、エコワークス・熊本)が発表しました。地域、事業者、住宅タイプ、CASBEE評価のスコアなどに幅をもたせた事例報告に対し、コーディネーターとの質疑応答をもとに解説、講評を受けました。そのうえで、CASBEEは、社会的に使いやすい評価ツールを目的として開発されたものだが、まだ「クセのあるモノサシ」という段階にあり、そのことを理解した上で、事業の様々な場面での評価に大いに活用してほしい、と結ばれました。



基調講演



シンポジウム

さまざまな支援事業と情報刊行事業で JBN会員工務店をサポート

●申請業務支援事業

長期優良住宅の申請図書作成および申請、住宅履歴情報の作成に関わる業務をサポートするためのサービスを行っています。

・支援協力業者リスト

申請支援センター(提携委託業者)一覧

株式会社 タス・デザイン 〒105-8542 東京都港区赤坂 4-15-15 問合せ先: 03-6650-4040	株式会社 松本設計 〒105-8542 東京都港区赤坂 4-15-15 問合せ先: 042-574-0285	株式会社 モノプラン 〒105-8542 東京都港区赤坂 4-15-15 問合せ先: 040-795-7234
---	--	---

申請支援センター(近畿エリア(提携委託業者))

株式会社 ジョイントウッド
〒650-0001 大阪府大阪市東淀川区 1-1-1
問合せ先: 079-595-1617

●住宅情報サービス事業

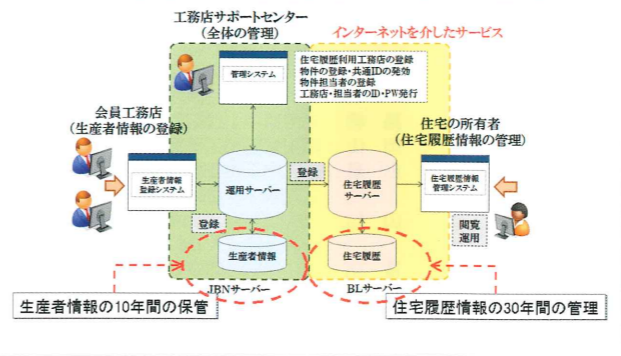
長期優良住宅の認定を受けた住宅の所有者は、その建築および維持保全の履歴を記録し、保存しなければなりません。施工者は建築段階の履歴情報を作成し、維持保全の計画書とあわせて竣工時に保管・閲覧サービス機関へ預け入れるとともに建築主に対して必要な情報を提供する必要があります。

工務店サポートセンターでは、これら住宅履歴情報を一定の基準・様式にもとづく適切なデータとして登録し、管理できる住宅履歴情報管理システムを整備するとともに、工務店と住宅所有者の認証と住宅履歴情報への登録をサポートする「情報サービスセンター」機関(愛称-いえもり・かるて)を開設しています。

「いえもり・かるて」は、「住宅履歴情報(愛称-いえもり・かるて)保管・閲覧サービス機関」と利用契約をした公的登録機関です。

JBN住宅履歴情報システム「いえもり・かるて」

- ◆公的機関と提携した履歴情報の長期間(30年間)の活用と保管
- ◆生産者情報の10年間の保管
- ◆所有者への維持管理サービスの提供を前提とした、生産者による情報更新機能



「いえかるて」は住宅履歴情報の正式な愛称です。

情報サービス機関とは、「住宅履歴情報の蓄積・活用の指針」に基づき、住宅所有者が行う住宅履歴情報の蓄積・活用を支援するサービスを提供する機関です。



●マニュアル・仕様書・出版物などの刊行事業 工務店向け

・「長期・ちきゅう住宅」仕様書 全建連・工務店サポートセンター発行・09年5月、A4・118ページ。送料実費で頒布。事務局までお申し込みください。

・「長期ちきゅう住宅国産材モデル・展示住宅ガイドブック」 25事例の展示住宅の詳細をガイドブックとして刊行。一事例あたり6ページ構成で紹介しています。A4版・164ページ。1,000円/冊(税・送料別)



長期ちきゅう住宅国産材モデル・展示住宅ガイドブック

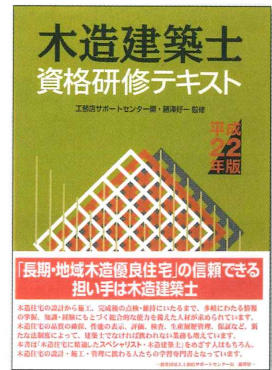
・長期優良住宅マニュアル(Ⅰ.申請編) 残部なし 工務店サポートセンター編、刊行・09年5月、A4・210ページ。

・長期優良住宅マニュアル(Ⅱ.建材編) 残部僅か 工務店サポートセンター編、刊行・09年8月、A4・350ページ。

・長期優良住宅マニュアル(Ⅲ.住宅履歴編) 残部僅か 工務店サポートセンター編、刊行・09年10月、A4・85ページ。

・「木造建築士資格研修テキスト」平成22年度版

「長期・地域木造優良住宅」の信頼できる担い手に木造建築士 木造住宅の設計から施工、完成後の点検・維持にいたるまで、多岐にわたる情報の掌握、知識・経験にもとづく総合的な能力を備えた人材が求められています。



木造建築士資格研修テキスト

本書は「木造住宅に精通したスペシャリスト・木造建築士」をめざす人はもちろん、木造住宅の設計・施工・管理に携わる人たちの学習専門書となっています。工務店サポートセンター編 定価 3,500円(消費税込) 発行・井上書院

・工務店サポートセンター監修・編「木造住宅・工事管理の実務」

彰国社から出版の予定です。編集段階で、長期優良住宅対応の補足作業を組み込んだため、遅れています。近日発刊の予定です。

一般消費者向け

・2010年「ちきゅう住宅長期優良国産材モデル」パンフレット 「日本の木で、日本の技で、日本の家」を基本的コンセプトに、「CASBEEすまい(戸建)」の評価導入などをもとに「街なか型」、「地域環境配慮型」の新しい取り組みを加えました。1,500円/100部で頒布。

・「長持ちする家づくりのすすめ」顧客向けパンフレット A3判一枚半折でA4見開きのカラー・パンフレットです。

・JBN版「住まいの管理手帳」戸建て編 (財)住宅金融普及協会が発行する同名の冊子(A4・142p) 改定の際に、JBN会員向けに増補しました。長期優良住宅の完成引き渡しの際、顧客へお届けする住宅履歴情報の基本事項のリストなどを追加しています。「いえもり・かるて」を利用の際の資料として義務づけています。その場合は、1,000円/冊 送料実費)